

なかのSDGsパートナーの取組紹介



1 事業者

(ふりがな) 事業者等名称	ディーキャリア IT エキスパート中野オフィス
所在地	〒164-0001 東京都中野区中野4丁目7-2 SHビル 3F
ウェブサイトURL	https://dd-career.com/office_data/nakano/ https://decoboco-base.com/csr_award/#

2 事業概要

ア)個別支援計画の作成 イ)相談及び援助 ウ)就労訓練 エ)施設外就労施設外実習 オ)求職活動等の支援 カ)職場への定着のための支援 キ)日常生活支援 ク)健康管理 ケ)訪問支援 コ)余暇活動 サ)在宅でのサービス支援 シ)その他利用者に対する便宜の提供

3 地域課題解決に向けた取組

	SDGs ゴール	地域課題解決に向けた 取組の内容	左記の取組と SDGsとの関係
1	 17 パートナリープで 目標を達成しよう	当社は、全国 200 事業所以上を展開しており 利用者数はのべ 10,000 人を超えています。 [スピード×地域連携×地域活性] を目指すために 当社では、フランチャイズ方式を採用しています。	パートナリープで目標を達成しよう
2	 3 すべての人に健康と福祉を  4 質の高い教育をみんなに	これまで障害福祉分野における主たる就労先は作業系職種であったところ、当社事業は PC を使ったデスクワークをはじめとする事務系職種にまで就労先の選択肢を拡げることができ、併	すべての人に健康と福祉を 質の高い教育をみんなに

		せて平均賃金も引き上げることができました。 そこから更に、平均賃金向上と社会参画を目指すために、今後人材不足分野とされている「IT 関連」の就労が目指せる業態を開発しています。	
3		就労している発達障害者の 1 か月平均賃金は 12.7 万円（平成 30 年度障害者雇用実態調査結果。厚生労働省）ですが、当社施設を通じて就労した当事者の平均賃金は 19.1 万円（正社員のみでは平均 21.8 万円）を実現（令和元年度実績）しています。	貧困をなくそう
4		「地域に根付いた質の高い、障害者福祉事業のインフラ構築」を目指し、従来の福祉モデルよりも効率的に運営できる、当社独自のビジネスモデルを開発しました。具体的には、優良で協力的な地域の中小企業と協働し、社会のインフラとして活動維持できるフランチャイズ方式を採用し、IT 技術への積極投資と、全国展開という規模の優位性も加わり、新しい社会システム-福祉事業の産業化-の開発を進めています。	産業と技術革新の基礎をつくらう
5		当社施設を通じた農業関係への就職者数は 12 名の実績があります。 ヨーロッパを中心に、日本でも広がりを見せている「ソーシャルファーム」の社会的時流を追い風に、SDGs が掲げる「持続可能な農業促進」の為の農業労働力不足を補うと同時に、食料を安定的に確保し自給率向上にも寄与していると考えています。	飢餓をゼロに

6		従業員にとって、ディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい雇用）を実現しています。例えば、従業員満足度（wevox で計測：アトラエ社開発運営、1,550 社が利用）向上を目指し、様々な施策や従業員からの主体的なプロジェクトを推進することで、調査開始から 2 年間で、従業員満足度 66pts が 74pts へ改善しました。ほかに、労働環境の改善（例：一人当たりの月間残業平均時間 3.3h ※参考：介護労働実態調査報告書 2019 年 4 月によれば、この業界の正職員の平均残業時間は 10.2h）、多様な働き方の促進（パラレルワーク、リモートワーク、時短勤務等）、その中でも福祉業界の発達障害領域では初となる「従業員独立支援制度」を開始し、従業員のキャリア選択の幅を広げることができました。これは厚生労働省が推奨している「生涯現役社会の実現（平成 31 年厚生労働省）」にも貢献できるものであり、当制度を利用して 2020 年 9 月に 1 名独立を果たしています。また、2023 年 3 月までに全国 300 拠点の事業所の展開を計画しています。SDGs の標語にもある「一人も取り残さない」、「人生が豊か」になるビジネスモデルを、今後の障害者福祉業界のニューノーマルとして社会に発信をし続けていきます。	働きがいも経済成長も
---	--	---	------------